

平成 26 年 12 月 5 日

講演会「今こそ高温ガス炉」
(「高温ガス炉プラント研究会」第9回定期講演会)
開催のご案内

(一財)エネルギー総合工学研究所
高温ガス炉プラント研究会 事務局

高温ガス炉は、固有の安全性を有し、発電とともに来るべき水素エネルギー社会に向けた大量の水素生産、化石資源改質によるガソリン代替燃料製造等の幅広い熱利用をも視野に入れ、実用化に向けた開発計画が急速に具体化し、一躍世界で注目を集めています。

研究会では、大きな夢につながる技術として若い世代の方々にも関心を深めていただくため全国を回り、学生・大学院生および研究機関・産業界の研究者・エンジニアを対象にした講演会をシリーズで開催しております。今年度は、東京大学と共催することいたしました。多数の方々の参加をお待ちしています。

- ・ 日 時 : 平成27年1月6日(火) 13:00 ~ 17:40
- ・ 場 所 : 東京大学 伊藤謝恩ホール(伊藤国際学術研究センター 地下2階)
〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1
(交通アクセス: <http://www.u-tokyo.ac.jp/ext01/iirc/access.html>)
- ・ 参加費 : 無料
- ・ 主 催 : 東京大学、高温ガス炉プラント研究会 共催
- ・ 後 援 : (独)日本原子力研究開発機構
- ・ 定 員 : 100名
- ・ 参加申込み : 申込書に必要事項をご記入の上、**平成26年12月22日(月)**までに、
e-mailにて、事務局宛にご送付下さいますよう、お願い致します。
(e-mail : rahp-h26@iae.or.jp)
なお、申込みが定員に達した場合には、受付を締め切らせて頂きます。

「高温ガス炉プラント研究会」は、事務局を(一財)エネルギー総合工学研究所に置き、岡本孝司東大教授を会長として学識・経験者、電力、メーカー他で構成し、高温ガス炉プラントに関する技術・経済性、安全性、内外動向、開発シナリオの検討、理解活動等を行っています。

講演会「今こそ高温ガス炉」
(「高温ガス炉プラント研究会」第9回定期講演会)
◆ プログラム ◆

司会：岡本 孝司（東京大学）

1. 開会挨拶（13:00～13:10） 岡本 孝司（東京大学）
2. 文科省挨拶（13:10～13:15）
3. 「高温ガス炉を取り巻く世界情勢」 13:15～13:50 土江 保男（工学院大学）
(発表 25 分+質疑応答 10 分=35 分)
4. 日本国内の動き（13:50～14:20）
- ①文部科学省高温ガス炉作業部会の活動 ①岡本 孝司（東京大学）
(発表 15 分+質疑応答 5 分=20 分)
- ②高温ガス炉プラント研究会の活動 ②藤井 貞夫（事務局）
(発表 5 分+質疑応答 5 分=10 分)

***** 休 憩（14:20～14:30）*****

5. 「HTGR 戦略システム(850 度 He ガスタービンサイクル)」 國富 一彦（日本原子力研究開発機構）
(仮題)(14:30～15:05)
(発表 25 分+質疑応答 10 分=35 分)
6. 「Pu 燃焼システム(高温ガス炉プロジェクト)」(仮題) 岡本 孝司（東京大学）
(15:05～15:40)
(発表 25 分+質疑応答 10 分=35 分)
7. 「HTGR の戦略」(仮題)（15:40～16:20） 安 俊弘（UC Berkeley）
(発表 30 分+質疑応答 10 分=40 分)

***** 休 憩（16:20～16:30）*****

8. 討論会「HTGR の展開について」（16:30～17:30） 司会：岡本 孝司 会長(東京大学)
(60 分) <<討論メンバー>>
安 俊弘（UC Berkeley）
國富 一彦（日本原子力研究開発機構）
土江 保男（工学院大学）
大橋 一孝（富士電機）
9. 閉会挨拶（17:30～17:40） 杉木 孝裕（大林組）

終了 17:40

(注)講演会終了後、東京大学山上会館において意見交換を兼ねて懇親会を開催します。